

2024年7月31日

株式会社三菱UFJ銀行

## AALTO HAPS Limited への出資について —HAPS 事業者向け出資コンソーシアムへの参画—

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一、以下 当行）は、今般、株式会社NTTドコモ（代表取締役社長 前田 義晃、以下 NTTドコモ）および株式会社Space Compass（代表取締役 Co-CEO 堀 茂弘、代表取締役 Co-CEO 松藤 浩一郎、以下 Space Compass）が主導し、株式会社みずほ銀行（取締役頭取 加藤 勝彦、以下 みずほ銀行）、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 地下 誠二、以下 DBJ）および当行が参画するコンソーシアム<sup>[1]</sup>を通じ、Airbus SE（本社 オランダ王国、CEO ギヨム・フォーリ、以下 エアバス）傘下の AALTO HAPS Limited（本社 英国、CEO サマー・ハラウィ、以下 AALTO）と出資契約（以下 本出資）を締結いたしました。

AALTO は、航空宇宙および防衛産業のリーディングカンパニーであるエアバスの子会社であり、成層圏を飛行し、地上への通信サービスを提供する無人航空機（High Altitude Platform Station、以下 HAPS）の製造および運用をおこなっている企業です。同社の HAPS「Zephyr」は、世界最長となる 64 日間の成層圏滞空飛行の実績を有しています。当行は、本出資を通して、HAPS ベースの非地上系ネットワークの構築において日本が主導的な地位を握る取り組みに貢献します。HAPS は空、海上、山間部などの通信環境が整っていないエリアや、災害などで通信が一時的に寸断された際の通信サービスの提供に加え、長期間の定点観測と高精細映像の提供が期待できます。

NTTドコモおよびSpace Compass は、いつでもどこでもつながる安定した通信サービスを提供する通信インフラの高度化を目指し、両社の持つ地上系および非地上系通信技術と、AALTO の航空技術を組み合わせ、HAPS の商用化に取り組んできました。本出資により、NTTドコモおよびSpace Compass は、AALTO とのパートナーシップを更に深化させ、我が国における 2026 年の HAPS の商用化とグローバル展開をめざします。

当行は、お客さまと事業リスクを共にし、環境・社会課題の解決に向けた活動を推進する事業共創に取り組んでいます。本出資に伴うパートナーシップのもと、当行の有する幅広いネットワークや総合金融サービスの知見・ノウハウなどの提供により、パートナー企業・投資先企業の企業価値向上に取り組めます。また、社会・産業のデジタル化が進む中でニーズが高まる通信インフラの高度化に向けたバリューチェーンの構築や、社会課題解決、産業発展を支えるデジタルソリューションの普及・拡大に貢献してまいります。

### 【AALTO HAPS Limited の概要】

名称	AALTO HAPS Limited
所在地	Keller Building, Dingley Way, Farndorrough, UK
代表者	サマー・ハラウィ
発足	2022年2月
URL	<a href="https://www.aaltohaps.com/">https://www.aaltohaps.com/</a>

<sup>[1]</sup>NTT ドコモ、Space Compass、みずほ銀行、DBJ および当行で構成されています。

以上